

高知県立あき総合病院 オプトアウト書式

申請番号 (2023-17)

| | |
|--|--|
| 研究課題名 | バンコマイシン塩酸塩点滴静注の TDM におけるトラフのシュミレーション値と実測値の差異についての検討 |
| 研究目的及び方法 (情報利用の目的及び 利用方法、他の機関 へ提供する場合はその 方法) | バンコマイシン(以下 VCM)は、治療域が狭く中毒域が近接しているため安全で有効な治療を行うために、治療薬物血中濃度モニタリング(以下 TDM)を行うことが推奨されている。しかし実臨床では VCM のシュミレーションから算出されたトラフ値と実測値の乖離が度々見られる。その要因について後方視的に探索する。先行研究で要因としてあげられている年齢、体重、BMI、アルブミン値、性別、感染症名、併用薬、CCrに加えシュミレーションソフトの比較(VCM-MEEK と PAT)と kineticGFR を加え関連を調べる |
| 利用、提供する情報の 項目など | 年齢、体重、BMI、アルブミン値、性別、感染症名、併用薬、CCr、VCM 血中濃度、シュミレーションソフトの比較(VCM-MEEK と PAT)、kineticGFR |
| 対象及び対象(研究) 期間 | 【対象】 2018 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日の間に当院にてバンコマイシン塩酸塩点滴静注での治療をされた方 【研究期間】 2018 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日 |
| 利用する範囲 | 研究対象となる患者で通常診療の過程で取得した診療情報 |
| 個人情報の取り扱い について | 提出するデータには、氏名・患者 ID といった個人情報 は削除され、どなたのものか分からないようにします。 この研究のためにご自分(あるいはご家族)のデータを使用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先に退院後、ご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。 ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。 |
| 共同臨床研究機関、 情報の提供先、研究 責任者 | 高知県立あき総合病院 薬剤科 野島 一眞 |
| 当院の研究責任者 | 薬剤科 野島 一眞 |
| 問い合わせ先 | あき総合病院 薬剤科 0887-34-3111(代表) |
| 備考 | |